

令和5年度 後期 学校評価(自己評価) 結果

R5年12月実施

回答 (A)あてはまる (B)だいたいあてはまる (C)あまりあてはまらない (D)あてはまらない

肯定判定 $<(A)+(B)>/<(A)+(B)+(C)+(D)>\times 100$

評価 80%以上…A 60%～80%…B 60%未満…C

項目	別	質問内容	R5年後期評価		項目評価	考察		
			肯定(A・B回答) 割合(%)	評価				
1 ふるさと教育、保護者・地域との連携	(1) ふるさと教育	教職員	伊方が好きで、良さを感じることでできる生徒が育つ教育の実践に努めている。	100.0	A	92.8	A	肯定率は90%以上。前期と比較し、保護者の肯定率が高くなった。これからも通信やホームページ等で学校の取組を発信していきたい。
		生徒	あなたは、伊方が好きで、伊方の良さを感じている。	88.8	A			
		保護者	学校は、ふるさと伊方に誇りを感じることでできる教育を行っている。	89.7	A			
		地域						
	(2) 来校・相談体制	教職員	保護者や地域の方が来校したり、相談したりしやすい体制を作っている。	100.0	A	89.7	A	肯定率は80%以上。今後も、外部の方が来られた時に気持ちよく応対できるよう努めていきたい。
		生徒	保護者や地域の方がよく来校したり、生徒の様子を見守ってくれたりしている。	76.0	B			
		保護者	学校は、保護者や地域の方が来校したり、相談したりしやすい体制を作っている。	82.8	A			
		地域	学校は、訪問しやすい雰囲気づくりをしている。	100.0	A			
	(3) 情報発信	教職員	教育活動に関する情報を、HPや通信等で積極的に家庭・地域に知らせよう努めている。	100.0	A	97.1	A	肯定率は90%以上。教職員、保護者、地域の肯定率は高い。生徒の肯定率も前期と比較し、高くなった。これからも積極的に更新し、学校での取組を発信していきたい。
		生徒	学校は、HPや通信等で、学校の様子を家庭や地域に知らせている。	88.3	A			
		保護者	学校は、HPや通信等で、学校の様子を家庭や地域に知らせていると思う。	100.0	A			
		地域	学校は、HPや通信等で、学校の様子を家庭や地域に知らせていると思う。	100.0	A			
(4) P・T・Aの連携	教職員	保護者や地域の方と接する機会に積極的に参加し、その意見を教育活動に生かすよう努めている。	100.0	A	84.7	A	肯定率は80%以上。コロナ禍が明け、地域の行事も通常通り行われるようになったことが影響していると考えられる。今後もPTA行事等への参加を積極的に呼び掛けていきたい。	
	生徒	あなたは、地域行事などに積極的に参加している。	65.4	B				
	保護者	保護者として、PTAの活動や地域の行事に、よく参加している。	73.3	B				
	地域	伊方中の生徒は、地域の行事などに積極的に参加してくれる。	100.0	A				
2 支え合う仲間、集団づくりの推進	(5) 学びの場づくり	教職員	学級や部活動が、いじめがなく、支え合ったり励まし合ったりする集団となるよう努めている。	100.0	A	89.3	A	肯定率は80%以上。前期と比較し、保護者の肯定率が高くなった。今後も温かい集団づくりに努めていきたい。
		生徒	学級や部活動などは、支え合ったり励まし合ったりする雰囲気ができている。	85.7	A			
		保護者	学校は、いじめのない学級づくりや部活動経営に取り組んでいる。	82.1	A			
		地域						
	(6) 教育相談	教職員	生徒と関わりを多く持ち、生徒の悩みに気づき、相談に応じている。	90.9	A	82.7	A	肯定率は80%以上であるが、教職員、生徒の肯定率が前期と比較し、低くなった。引き続き、定期的に教育相談等を実施し、いじめの未然防止、早期発見に努めていきたい。
		生徒	先生は、生徒が友達をいじめたり仲間はずれにしないように正しく指導している。	82.1	A			
		保護者	先生は、お子さんの心配事や悩みに気づき、相談に応じている。	75.0	B			
		地域						
	(7) 仲間づくり	教職員	生徒同士の人間関係に配慮し、孤立生徒をつくらぬ集団づくりに努めている。	100.0	A	92.3	A	肯定率は80%以上。三者とも肯定率は高い。これからも良好な人間関係が維持できるよう努めていきたい。
		生徒	あなたは、心配ごとや悩みごとを気軽に話したり相談したりできる友だちがいる。	87.2	A			
		保護者	お子さんには、心配ごとや悩みごとを気軽に話したり相談したりできる友だちがいる。	89.7	A			
		地域						
(8) 思いやり理解の心	教職員	生徒は、お互いの良さを認める思いやりの心が育っている。	100.0	A	98.1	A	肯定率は90%以上。三者とも肯定率は高い。今後も思いやりをもった生徒が育つよう支援していきたい。	
	生徒	あなたは、友だちの良さを認めたり、思いやりの心を持って生活している。	97.6	A				
	保護者	お子さんは、お互いの良さを認める思いやりの心が育っている。	96.7	A				
	地域							
3 規律ある学校づくり	(9) ルール守り	教職員	生徒は、社会や学校の決まりルールを守って生活している。	100.0	A	99.1	A	肯定率は90%以上。四者とも肯定率は高い。引き続き、学校生活全体を通しての指導を継続していきたい。
		生徒	あなたは、社会や学校の決まりルールを守って生活している。	96.3	A			
		保護者	お子さんは、社会や学校の決まりルールを守って生活している。	100.0	A			
		地域	伊方中の生徒は、社会や学校の決まりルールを守って生活している。	100.0	A			
	(10) 気持ちのいい学校づくり	教職員	生徒は、学校や地域で気持ちの良い挨拶をしている。	72.7	B	85.5	A	肯定率は80%以上。保護者、地域の肯定率は高い。前期と比較し、向上しているが、教職員、生徒の肯定率は低い。地域での良い状態を校内にも広げていきたい。
		生徒	あなたは、学校や地域で、気持ちの良い挨拶ができている。	78.8	B			
		保護者	お子さんは、家庭や地域で気持ちの良い挨拶をしている。	90.3	A			
		地域	伊方中の生徒は、家庭や地域で気持ちの良い挨拶をしている。	100.0	A			
	(11) 正しい言葉遣い	教職員	生徒は、時と場に応じた正しい言葉遣いで会話している。	83.3	A	91.5	A	肯定率は90%以上。四者とも肯定率は高い。この状態を続けていきたい。
		生徒	あなたは、正しい言葉遣いで友達や先生と会話ができている。	82.7	A			
		保護者	お子さんは、時と場に応じた正しい言葉遣いで会話ができている。	100.0	A			
		地域	伊方中の生徒は、時と場に応じた正しい言葉遣いで会話ができている。	100.0	A			
(12) 適切な生徒指導	教職員	生徒の間違った行動に対して、毅然たる態度で適切に指導している。	100.0	A	90.2	A	肯定率は90%以上。三者とも肯定率は高い。今後も教職員で共通理解を図り、適切に指導していきたい。	
	生徒	先生は、生徒の間違った行動に対して、適切に指導している。	87.7	A				
	保護者	先生は、生徒の間違った行動に対して適切な指導をしている。	82.8	A				
	地域							
4 分かる授業の実践・学力の定着	(13) 分かる授業	教職員	分かる授業を展開するために、ICT機器の活用等、授業改善に努めている。	81.8	A	89.7	A	肯定率は80%以上。前期と比較し、生徒の肯定率は高くなったが、反対に教職員の肯定率は下がった。これからも積極的に授業改善に取り組み、質の高い授業を提供していきたい。
		生徒	先生は、機器を利用したりするなど、分かりやすい授業になるよう工夫している。	97.5	A			
		保護者						
		地域						
	(14) 活発な授業	教職員	生徒は、授業中にしっかり考え、挙手や発表をすることができている。	54.5	C	61.9	B	肯定率は60%以上。教職員、生徒とも肯定率は低い。挙手、発表の場も含め、主体的、対話的な学習に努めたい。
		生徒	あなたは、授業中にしっかり考え、挙手や発表をすることができている。	69.2	B			
		保護者						
		地域						
	(15) 確かな学力	教職員	生徒は、学習内容を理解し、十分な学力が身に付いている。	58.3	C	69.1	B	肯定率は60%以上。生徒は学習内容を理解し、十分な学力が身に付いている。学力向上に向けて研修を行い、個々の定着をふまえ、組織的に対応していきたい。
		生徒	あなたは、学校で習ったことを理解している。	81.3	A			
		保護者	お子さんは、学習内容を理解し、十分な学力が身に付いている。	67.7	B			
		地域						
(16) 家庭学習	教職員	生徒は、家庭学習が習慣化されている。	81.8	A	70.4	B	肯定率は70%以上。前期と比較し、生徒の肯定率は高くないが、教職員の肯定率は向上している。今後も保護者の協力を得ながら、地道に指導していきたい。	
	生徒	あなたは、毎日の家庭学習が習慣になっている。	61.7	B				
	保護者	お子さんは、毎日の家庭学習の習慣が身に付いている。	67.7	B				
	地域							
5 安全・健康・環境教育	(17) 登下校の安全	教職員	生徒は、登下校の安全に努めている。	100.0	A	98.8	A	肯定率は90%以上。四者とも肯定率は高い。後期は登下校中の事故もなく、安全に登下校を行うことができた。引き続き安全な登下校について指導していきたい。
		生徒	あなたは、安全に気を付けて登下校している。	95.1	A			
		保護者	お子さんは、安全に気を付けて登下校している。	100.0	A			
		地域	伊方中の生徒は、安全に気を付けて登下校している。	100.0	A			
	(18) 生活リズム管理	教職員	生徒は、望ましい生活リズムを身に付け、健康管理に気を付けて生活している。	90.9	A	87.0	A	肯定率は80%以上。生徒の肯定率は高くないが、教職員、保護者の肯定率が向上した。規則正しい生活は、学習、運動、諸活動において力を発揮するために大切なことであることを継続して指導していきたい。
		生徒	あなたは、望ましい生活リズムを身に付け、健康管理に気を付けて生活している。	76.5	B			
		保護者	お子さんは、望ましい生活リズムを身に付け、健康管理に気を付けて生活している。	93.5	A			
		地域						
	(19) 清掃活動	教職員	生徒は、清掃活動など日常的な環境美化活動に努めている。	83.3	A	84.8	A	肯定率は80%以上。教職員、生徒とも肯定率は高い。環境委員を中心として、移動時間の短縮や清掃態様の更なる向上に努めていきたい。
		生徒	あなたは、清掃活動など日常的な環境美化活動に努めている。	86.3	A			
		保護者						
		地域						
6 生徒一人一人の良さを伸ばす	(20) 部活動	教職員	生徒は、部活動に積極的に取り組んでいる。	100.0	A	92.5	A	肯定率は90%以上。四者とも肯定率は高い。引き続き、生徒の主体性を大切にしながら有意義な活動となるよう指導していきたい。
		生徒	あなたは、部活動に意欲的に取り組んでいる(いた)。	82.9	A			
		保護者	お子さんは、部活動に意欲的に取り組んでいる(いた)。	87.1	A			
		地域	伊方中では、部活動が活発に行われている。	100.0	A			
	(21) 生徒会活動	教職員	生徒は、生徒会活動や学校行事に自主的・意欲的に取り組んでいる。	100.0	A	94.9	A	肯定率は90%以上。四者とも肯定率は高い。コロナ禍が明け、様々な活動が通常通り行えるようになった。更なる活発な生徒会活動、学校行事となるよう支援していきたい。
		生徒	あなたは、生徒会活動や学校行事に自主的・意欲的に取り組んでいる。	82.7	A			
		保護者	お子さんは、生徒会活動や学校行事に意欲的に取り組んでいる。	96.7	A			
		地域	伊方中では、行事が活発に行われている。	100.0	A			
	(22) 進路指導	教職員	生徒理解に努め、一人一人を大切にできるキャリア教育を推進している。	100.0	A	83.4	A	肯定率は80%以上。前期と比較し、保護者の肯定率は向上したが、生徒の肯定率は下がった。引き続き生徒の自己実現を支援するキャリア教育の充実を努めていきたい。
		生徒	あなたは、将来の進路や職業などについて考えることができています。	64.1	B			
		保護者	お子さんは、将来の進路や職業などについて考えています。	86.2	A			
		地域						